

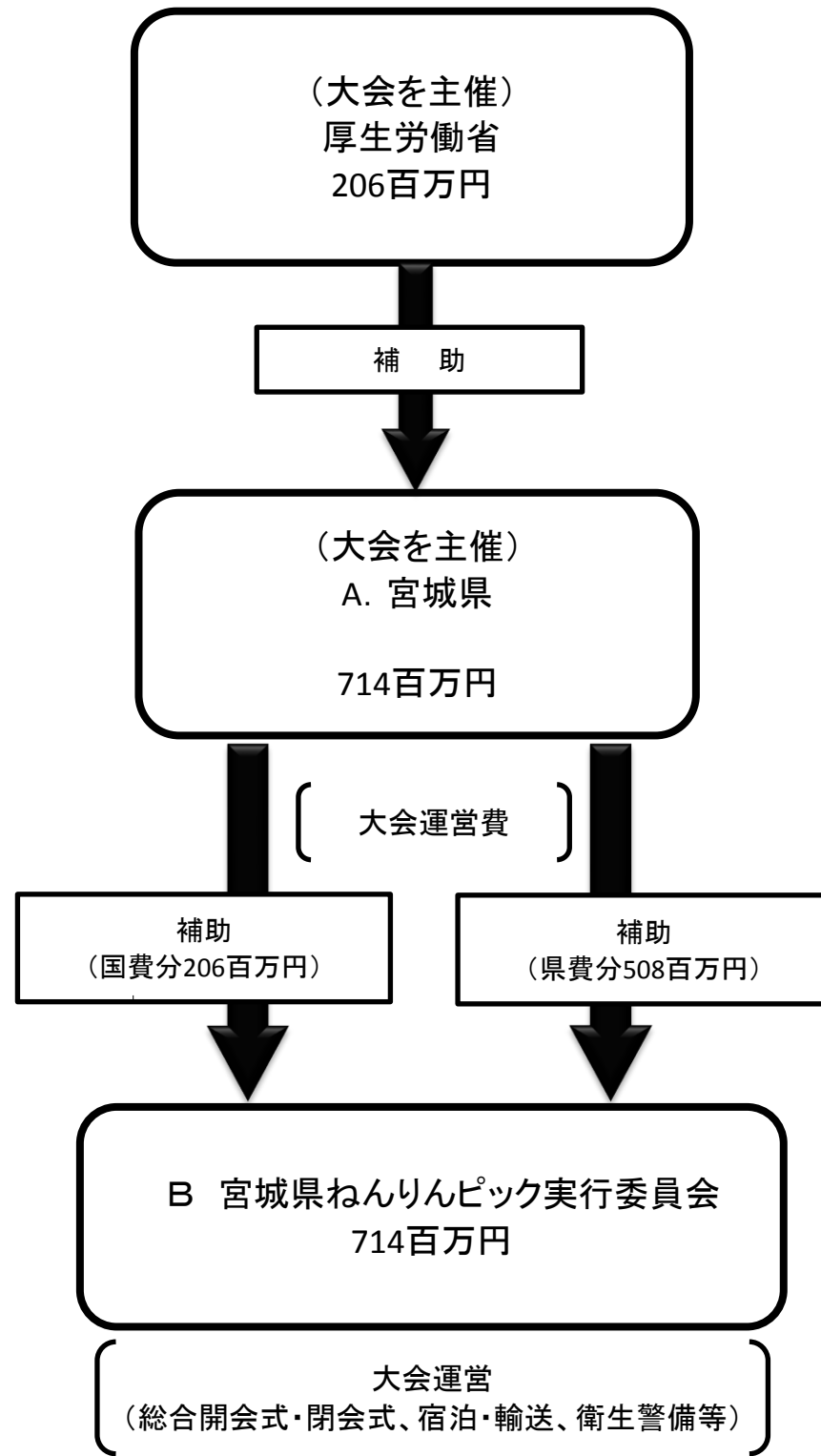
平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	全国健康福祉祭事業費		担当部局庁	老健局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和63年度～		担当課室	振興課		振興課長 朝川 知昭		
会計区分	一般会計		政策・施策名	Ⅸ-3-1 高齢者の介護予防・健康づくりを推進し、生きがいつくり及び社会参加を推進すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	全国健康福祉祭開催要綱 (昭和62年10月17日厚生省発政第22号)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	本事業は、全国健康福祉祭の実施を支援することにより、健康及び福祉に関する積極的かつ総合的な普及啓発活動の展開を通じ、高齢者を中心とする国民の健康の保持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成に寄与することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	全国健康福祉祭開催地都道府県が行う、以下の全国健康福祉祭及びこれに関連する事業に要する経費を対象として助成する。 ①健康関連イベント(スポーツ交流大会、健康づくり教室、新しいスポーツの紹介、健康フェア 等) ②福祉・生きがい関連イベント(美術展、囲碁大会、将棋大会、俳句大会、地域文化伝承館 等) ③健康、福祉・生きがい関連イベント(シンポジウム、健康福祉機器展 等)							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算	88	87	206	107	107	
		補正予算						
		繰越し等						
	計	88	87	206	107	107		
	執行額	88	87	206				
執行率(%)	100	100	100					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値	
	全国健康福祉祭事業 参加選手等(観客を含む)		成果実績	人	538,900	555,200	511,300	479170
			達成度	%	112%	116%	106%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	スポーツ交流大会、ふれあいスポーツ大会、文化交流大会及び共通イベント等数		活動実績 (当初見込み)	種目	36 (36)	33 (33)	33 (33)	-
			算出根拠	平成24年度 206,000,000円(24年度交付決定額) ÷ 511,300人 = 402円/人 206,000,000円(24年度交付決定額) ÷ 33種目 = 624万円/種目				
単位当たりコスト	①参加者数一人あたりのコスト(402円/人) ②種目1つあたりのコスト(624万円/種目)							
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	補助金	107	107	-				
	計	107	107					

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の 必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	今回の大会で26回目を数え、年1回のイベントとして国民に定着しており、今後も国費を投入して大会を継続していくべきである。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	国は主催者の1つである。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	全国健康福祉祭は高齢者を中心とする国民の健康の保持・増進等を目的とした事業であり、優先度は高い。	
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	例年、開催都道府県等で構成される実行委員会が運営を行っており、地方公共団体と同等の合理的な支出が行われている。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	大会の開催費用に限定している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-	
事業の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	見込み通りの実績である。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	大会報告書、記録映像等を作成、後催県にも情報提供している。	
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
			-		
点検 結果	<p>・事業開始前に事業計画において事業内容、経費の支出予定などを確認し、交付決定を行っており、国庫補助金の精算に当たっては、実績報告書により、事業実施状況、支出内容・額などについて確認している。</p> <p>・また、24年度の活動実績を見ると、当初の見込み通り活動実績を挙げているため、今後も予算の執行状況を踏まえつつ、適正な執行及び予算額の確保を図る。</p>				
外部有識者の所見					
引き続き適正執行に努めること。(長崎、井出)					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状 通り	本事業については、必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状 通り	-				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	529	平成23年	482	平成24年	425

※平成24年度実績



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかにつ  
いて補足する)  
(単位:百万  
円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 においてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.宮城県			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
負担金	実行委員会への負担金	714			
計		714	計		0
B.宮城県ねりんピック実行委員会			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
負担金	大会の開催経費	714			
計		714	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	宮城県	大会運営経費の負担	714		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	宮城県ねんりんピック 実行委員会	大会運営(総合開会式・閉会式、宿泊・輸送、衛生警備等)	714		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					